



JAM 準組織内議員

【発行日】2023年4月10日

村田 享子参議院議員

マンスリーレポート 号外



皆さん、ご安全に！村田享子です。

今回は、3/28（火）に初めて会派を代表して令和5年度予算の反対討論を、参議院予算委員会、本会議で行いました。

総理の賃上げ発言に、本気度なし ～参議院本会議で初質問～

1. 令和5年度予算案反対の理由

反対の項目	論点
防衛費	防衛費は過去最大だが、GDP比2%という数字ありきである。調達品も海外品が多く、予算の組み立てに合理性なし。 <u>復興特別所得税の流用</u> は認められない。専守防衛を堅持しつつ、時代に合った質の高い防衛力整備を推進すべき。
中小企業対策	春闘では、中小企業に賃上げが広がるかが焦点となっている。政府は、 <u>物価上昇を超える賃上げや価格転嫁を進めると</u> 言いながら、 <u>前年度と比較して中小企業対策費が削減</u> された。本気で <u>賃上げに取り組んでいない</u> 。姿勢が問われている。
子育て予算	岸田総理は、3/17に子ども・子育て政策に関する記者会見を行い、子供予算の倍増を公言しているが、具体的な中身や政策の開始時期や財源は明らかにしていない。倍増の基礎となる予算の範囲も不明である。 <u>選挙目当ての発言</u> としか思えない。

村田は、会派である「立憲民主・社民」を代表して令和5年度予算案に反対するため、参議院予算委員会、本会議で反対討論を行いました。反対の趣旨については、上記にある通りです。

村田は、予算委員会と本会議の反対討論で、政府は、予算委員会で詳細は差し控えるという誠意のない逃げ口上に終始し、充実した質疑が行われたとはおよそ言い難い状況であることを言及しました。岸田総理に対しては、今後、個別の政策について誠実な答弁を強く求めるとともに、政策立案に当たって大切にしている理念や社会像についても、大所高所に立って議論を進めていくことを求めました。

2. 参議院予算委員会、本会議での反対討論の風景

・参議院予算委員会の反対討論の風景



・参議院本会議の反対討論の風景



【村田享子公式 LINE アカウント】
LINEからも定期的に📢情報発信中📢
QRコードからログインしてお友達登録を！
皆さんの登録を待っています



【発行元】村田享子事務所・JAM 政治センター
〒100-8962 東京都千代田区永田町 2-1-1
TEL:03-6550-1222
公式サイト⇒<https://murata-kyoko.com/>